

暗号資産（仮想通貨）を購入する3つの方法

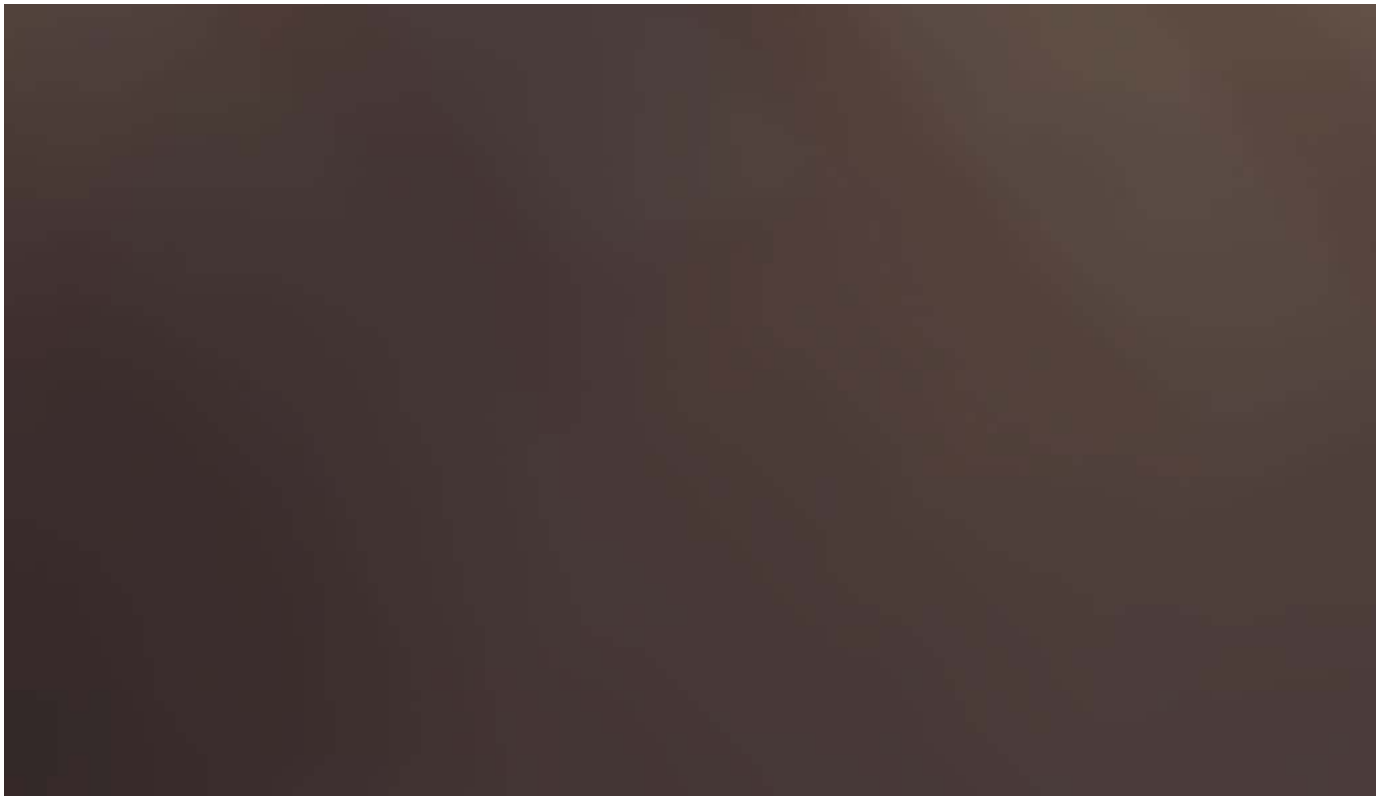
2022-04-27

- [暗号資産の基礎知識](#)

<https://coincheck.com/ja/artic>

- 
- 
- 
- 
- 





暗号資産（仮想通貨）を購入するには、暗号資産の口座を開設して、暗号資産の販売所・取引所を利用することになります。

この記事では、

- ◎販売所と取引所の違い
- ◎暗号資産を購入する方法
- ◎実際に購入するまでの流れ

をまとめてご紹介します。

この記事を読めば、暗号資産の購入場所や購入方法、購入の流れまでを知ることができます。





監修大塚 雄介

コインチェック株式会社 執行役員

早稲田大学大学院修了。株式会社ネクスウェイ(元リクルート)を経て、レジブレス株式会社に参画。2017年4月よりコインチェック株式会社に社名変更。現在は執行役員として、主に暗号資産の啓蒙や業界トレンドの解説などの活動を担う。

著書:

- ・ [いまさら聞けない ビットコインとブロックチェーン](#)
- ・ [ビットコイン投資やってみました!](#) (監修)



執筆Coincheck Column編集部

Coincheck Column編集部は暗号資産の取引経験者やブロックチェーンの知見に深いメンバーで構成されています。これから暗号資産を始める方々に「暗号資産について正しく理解していただき安心して取引できる」ことを目的に執筆しています。／ 運営元：コインチェック株式会社

[Coincheckの無料登録はこちら](#)

目次

- [暗号資産の販売所・取引所の違い](#)
- [口座を開設してみよう](#)
 - [1. Coincheckのアカウント登録](#)
 - [2. SMS認証（電話番号認証）を行う](#)
 - [3. 本人確認書類を提出してはがきを受け取る](#)
- [暗号資産を購入するための入金・決済方法](#)
 - [銀行振込](#)
 - [コンビニ入金](#)
 - [クイック入金](#)
 - [クレジットカード決済※](#)
- [暗号資産を購入する3つの方法](#)
 - [①販売所で暗号資産を購入する](#)
 - [②取引所で暗号資産を購入する](#)
 - [③成行注文と指値注文](#)
- [現物取引とレバレッジ取引について](#)

- [レバレッジ取引とは](#)
- [暗号資産を保有していない状態から「売る」ことも可能](#)
- [暗号資産の手数料について](#)
 - [入金手数料](#)
 - [出金手数料](#)
 - [暗号資産の出金手数料](#)
- [Coincheckで購入できる暗号資産の種類](#)
- [「暗号資産の財布」ウォレットとは？](#)
 - [Coincheckでもウォレット機能が備わっています](#)
 - [ペーパーウォレット](#)
- [暗号資産の購入にCoincheckが選ばれる理由](#)

暗号資産の販売所・取引所の違い

| BTC Last Price | BTC Day's Range | BTC 24h Volume |
|----------------|--------------------------|----------------|
| 995373 JPY | 970000 JPY - 1006498 JPY | 2950 BTC |

| 現物取引 | | 買い板/売り板 | | BTC | |
|------|--------------------------------------|---------|----|---------|--------|
| レート | <input type="text" value="BTC/JPY"/> | 買い | 売り | レート | 注引量 |
| 注引量 | <input type="text" value="0"/> | 売 | 買 | 995762円 | 0.0079 |
| 概算 | <input type="text" value="JPY"/> | 売 | 買 | 28943円 | 0.005 |
| | | 売 | 買 | 920.17円 | 0.005 |
| | | 売 | 買 | 228.45円 | 0.1036 |
| | | 売 | 買 | 996125円 | 0.0529 |
| | | 売 | 買 | 996124円 | 0.1889 |
| | | 売 | 買 | 46.572円 | 0.005 |
| | | 売 | 買 | 996000円 | 0.1 |
| | | 売 | 買 | 94597円 | 0.005 |
| | | 売 | 買 | 995880円 | 0.5843 |
| | | 買 | 買 | 14630円 | 0.01 |
| | | 買 | 買 | 44958円 | 0.0573 |
| | | 買 | 買 | 253.84円 | 0.005 |
| | | 買 | 買 | | 0.1279 |
| | | 買 | 買 | | 1.5 |
| | | 買 | 買 | | 0.015 |
| | | 買 | 買 | | 0.005 |
| | | 買 | 買 | | 0.02 |

暗号資産の購入には、暗号資産の販売所あるいは取引所の利用が必要です。ここでは、暗号資産の販売所と取引所の違いを説明します。

販売所

暗号資産の販売所では、**運営会社とユーザーとのあいだで暗号資産を購入・売却**することができます。暗号資産販売所の**運営会社が保有するコイン**を、**ユーザーが提示された価格で売買**するしくみです。

取引所

取引所では、**ユーザー同士が暗号資産の購入や売却**をします。ユーザーは**売買板を見ながら**、暗号資産の金額を決めて取引をします。なお、Coincheckでは、販売所および取引所、どちらでの取引も可能です。

口座を開設してみよう

Coincheckでは、以下の2ステップで簡単に口座開設ができます。

1. **アカウント作成をする**
2. **本人確認を行う**

口座開設はスマートフォンのアプリまたはパソコンのブラウザから行うことができます。口座開設のやり方については、以下の記事で詳しく解説しています。

[Coincheck（コ](#)[インチェック）の口座開設方法を解説【動画付き】](#)[Coincheck](#)

販売所、取引所、どちらの機能を利用するにも、まずは**暗号資産の口座を開設**しなければなりません。口座を開設することで、暗号資産の購入や売却などができるようになります。

以下で、そのための手順について解説します。

1. Coincheckのアカウント登録



まずは、Coincheckのサイトにアクセスし、「アカウント登録」を行います。

メールアドレスとパスワードを入力し、「アカウント作成」ボタンを押すと、入力したメールアドレス宛に、メールが送られます。

その文面に記載されたURLをクリックすれば、あなたのメールアドレスで間違いないことが確認されますので、アカウントが無事に作成されます。

[Coincheckの無料登録はこちら](#)

2. SMS認証（電話番号認証）を行う



次に電話番号を登録します。

Coincheckが指定した番号に、お手元の携帯電話・スマートフォンからSMS（ショートメッセージ）を送ってください。

返ってくるメッセージに書かれた認証コード6桁をCoincheckのサイトで入力すれば、あなたの電話番号が真正なものと認証され、登録完了となります。

3. 本人確認を行う



Coincheckでの本人確認は『iOS/Androidアプリからでのお申し込み』と『Webからのお申し込み』の2種類があり、それぞれ確認方法が少し異なります。

Webからのお申し込みは当社審査後、ハガキの受け取りで完了となりますが、アプリからのお申し込みは「かんたん本人確認」で審査が完了すればすぐにご利用可能になります。

「かんたん本人確認」とは、スマートフォンアプリで本人確認書類と顔の写真・動画を撮影、送信することで、インターネットで口座開設の手続きが完結するサービスです。

※現在お住いの住所が記載されている本人確認書類が必要です。

当社からご登録住所へ本人確認ハガキの郵送は不要で、審査完了後、すぐにご利用が可能となります。

参考：[「かんたん本人確認」とは](#)

iOS/Androidアプリからの本人確認

アプリからのお申し込みは、SMS認証が完了すると、お客様情報の登録および本人確認書類の提出を行います。名前や性別、生年月日、住所といった基本情報を、間違いがないように注意して入力します。

次に、本人確認書類をアップロードしますが、使用できる書類は以下のいずれかとなります。

場合によってはアプリからでもハガキによる本人確認の手続きをお願いする場合がございます。その際は以下のリンクの内容をご確認ください。

参考：

[「かんたん本人確認」でエラーとなってしまう](#)

<登録可能な本人確認書類>

- 運転免許証（表面と裏面）
- パスポート（「顔写真ページ」と「住所記載ページ」）
- 在留カード（表面と裏面）

- 特別永住者証明書（表面と裏面）
- 運転経歴証明書（表面と裏面。交付年月日が2012年4月1日以降のもの）
- 住民基本台帳カード（表面と裏面）
- 個人番号カード（表面のみ、裏面は提出不要）※「通知カード（写真なし）」は本人確認書類としては利用不可。

本人確認に必要な書類について不明点等ございましたら以下のリンクをご参照ください。

参考：[本人確認書類の種類について](#)

お客様情報の入力後は、本人確認の撮影を行います。

STEP①

はじめに、「表面を撮影」「裏面を撮影」ボタンから、それぞれ書類の表と裏の写真を撮影してください。パスポートを撮影する場合、「表面を撮影」では顔写真ページを撮影してください。「裏面を撮影」では所持人記入欄を撮影してください。

STEP②

次に、顔と本人確認書類表面の撮影を行います。ご自身の顔と書類表面がイラストの位置に来るように、書類を手を持って撮影してください。画面の案内に従って、ゆっくりと顔を傾けたり表情を変えたりしてください。

STEP③

最後に、顔と本人確認書類の厚みの撮影を行います。画面に顔と書類を写し、書類をゆっくりとイラストのように斜めに傾けて撮影してください。

撮影が終わりましたら「現在確認中です」と表示されます。審査完了までしばらくお待ちください。審査が完了し、承認となればCoincheckのすべての機能をご利用になれます。

参考：[本人確認書類の撮影方法](#)

webからの本人確認

Webからのお申し込みは、SMS認証が完了すると、お客様情報の登録および本人確認書類の提出を行います。名前や性別、生年月日、住所といった基本情報を、間違いがないように注意して入力します。

次に、「IDセルフイー」（提出書類とご本人がいっしょに写っている写真）を用意します。例えば、運転免許証をアップロードする場合、運転免許証を手を持って、自分の顔を自撮りしてアップロードします。



次に、本人確認書類をアップロードしますが、使用できる書類は以下のいずれかとなります。

<登録可能な本人確認書類>

- 運転免許証（表面と裏面）
- パスポート（「顔写真ページ」と「住所記載ページ」）
- 在留カード（表面と裏面）
- 特別永住者証明書（表面と裏面）
- 運転経歴証明書（表面と裏面。交付年月日が2012年4月1日以降のもの）
- 住民基本台帳カード（表面と裏面）
- 個人番号カード（表面のみ、裏面は提出不要）※「通知カード（写真なし）」は本人確認書類としては利用不可。

本人確認に必要な書類について不明点等ございましたら以下のリンクをご参照ください。

参考：[本人確認書類の種類について](#)

書類の提出が終わると画面に、「本人確認書類の確認が完了するまで1～2営業日お待ちください」と表示されます。Coincheck側で書類の確認ができれば、「本人確認完了」のメールと、住所確認用のハガキが住所に届けられます。

ハガキ受け取りを当社が確認した時点で、すべてのCoincheckの機能が利用可能となります。

犯収法の改定に伴い本人確認書類について変更がございましたので以下のURLをご参考ください

参考：[犯収法の改正に伴う本人確認書類の変更について](#)

暗号資産を購入するための入金・決済方法

Coincheckでは、暗号資産を購入する前に、**日本円を入金**していただくことになります。

日本円の入金は、銀行振込のほか、コンビニ入金、クイック入金のいずれかの方法によって可能です。また、日本円を入金せずに暗号資産を購入できるクレジットカード決済もあります。（※現在、Coincheckでのクレジットカード決済は停止中です。）

銀行振込



銀行振込を行うには、まずCoincheckにログインして、サイト上の「日本円を入金する」を押してください。Coincheckが指定する銀行口座が表示されます。

こちらの口座に、金融機関から日本円の振込みを行います。日本円の入金をCoincheckのサイト上で確認できたら、暗号資産購入の手続きを行うことができます。

コンビニ入金



コンビニ入金を利用するには、Coincheckにログインして、サイト上の「コンビニ入金」を選択します。

次に、入金額を入力し、支払先のコンビニエンスストアを選択してください。すると、各コンビニチェーン店の入金方法が表示されますので、店頭にて手続きを行きましょう。

クイック入金

クイック入金は、ペイジー決済のシステムを利用した、金融機関での入金となります。Coincheckにログインして、サイト上の「クイック入金」を選択し、入金額を入力して「決済申請」ボタンを押します。

支払金額のほか、手続きに必要な「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」の情報が表示されます。これらの情報を基に、PCを使ったインターネットバンキングやスマホを使ったモバイルバンキング、あるいは金融機関のATMで手続きを行います。

クレジットカード決済※

クレジットカード決済での暗号資産の購入は、5,000円からの受け付けとなります。

日本円で購入するときのレートとは異なる、クレジットカード専用レートでの購入となります。レートは10秒ごとに変動しますので、決済に時間がかかった場合、コインの購入量が多少上下することがございます。

※現在、Coincheckでのクレジットカード決済は停止中です。

暗号資産を購入する3つの方法

コイン購入

| | | | |
|-----|------|-----|-----|
| BTC | ETH | ETC | LSK |
| FCT | XRP | XEM | LTC |
| BCH | MONA | XLM | |

日本円の残高が足りません

日本円を入金する

数量

レート BTC / JPY

合計 JPY

購入する

「購入する」ボタンを押した後のキャンセルは出来ません。

暗号資産の販売所・取引所、それぞれでの暗号資産を購入する方法を確認していきましょう。

①販売所で暗号資産を購入する

販売所を利用して購入するときは、**希望する量の暗号資産を購入できます。**

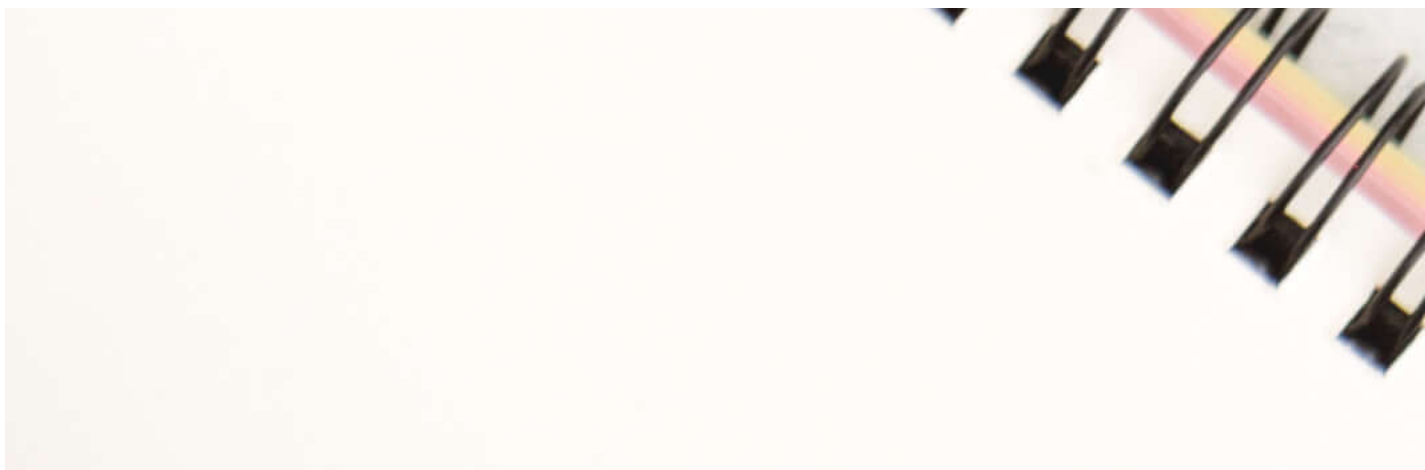
運営会社とユーザーがコインを売買するしくみで、少し手数料が高めに設定されていますが、確実に安心して暗号資産を購入することができるでしょう。

②取引所で暗号資産を購入する

一方、取引所では、**売買板に出ている価格と数量に応じた取引**となります。ユーザー同士のマッチングがうまくいかなければ、取引は成立しません。

暗号資産の取引所を利用するとき、暗号資産の売り手は匿名の状態です。もちろん、買おうとしている人も、相手には誰なのかが知られない状態で取引が行われます。





[500円から始められるビットコインの購入方法・買い方と口座開設の流れ](#)



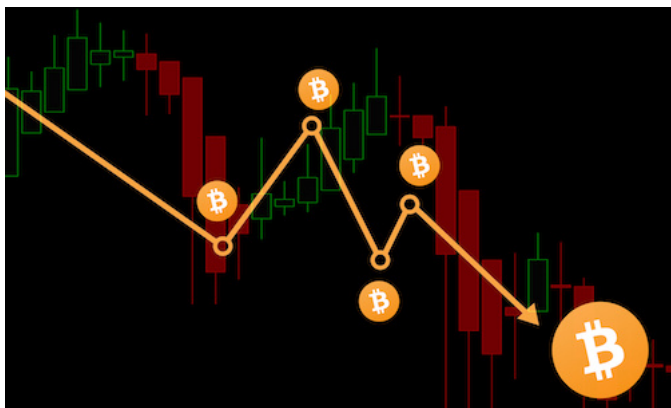
[Coincheck](#)

③ 成行注文と指値注文

主な注文方法に、相場で取引が成立している現在の価格で購入・売却する「成行注文」と、購入・売却したい価格と数量の希望を出して、同じ価格と数量で取引したい人が現れるまで待つ「指値注文」があります。

指値注文の場合、不本意な価格で購入・売却しないで済むメリットがありますが、相場の値動きによっては、いつまで経っても購入することができない可能性もあります。

現物取引とレバレッジ取引について



暗号資産の売買には、「**現物取引**」と「**レバレッジ取引**※」の2種類があります。

暗号資産の販売所で、暗号資産を売買するときは**現物取引のみ**になります。暗号資産の取引所で、暗号資産を売買するときは、**現物取引だけでなくレバレッジ取引も可能**になります。

現物取引では、購入した暗号資産を自由に送金したり売却したりことができます。

レバレッジ取引とは

一方、レバレッジ取引とは、口座に入れた現金を「**証拠金**」として、その**何倍もの額の暗号資産を売買する取引**のことです。ただし、**レバレッジ取引で暗号資産を購入した場合、ほかの暗号資産取引所の口座に送金することはできません**。

あくまでも、**特定の暗号資産取引所の中だけで売買できる権利**であり、値動きに合わせて売買の価格差で利益を得る目的に特化しています。

例えば、10万円分のビットコインを購入したとき、その後10%値上がりして11万円になれば、現物取引なら単純計算で10,000円分の利益が出ることになります。

一方で、3倍のレバレッジ取引を行っていれば、10万円を証拠金として、最大30万円のビットコインを購入することができます。10%値上がりすれば、30,000円分の利益になります。

[暗号資産のレバレッジ取引とは？現物取引との違いも解説します](#)



[Coincheck](#)

暗号資産を保有していない状態から「売る」ことも可能

レバレッジ取引なら、暗号資産を保有していない状態から「売る」ことも可能です。

その場合は、値下がりするほど利益が出ます。ただし、レバレッジ取引で大きな損失を出せば、現物取引を超えるペースで証拠金が減ってしまうこととなりますので、くれぐれもご注意ください。

※Coincheckでは、2020年3月13日をもちまして、レバレッジ取引のサービス提供を終了いたしました。

[Coincheckの無料登録はこちら](#)

暗号資産の手数料について



暗号資産の取引においては、各種サービスを利用するときに、入金手数料や出金手数料などがかかります。

入金手数料

Coincheckでは、「銀行振込」による入金手数料は無料です。ただし、Coincheckが指定した銀行口座へ日本円で振込むこととなりますので、利用している金融機関が定める振込手数料が必要になります。

また、「コンビニ入金」「クイック入金」の入金手数料は、以下のように入金額によって変わります。

<コンビニ入金>

- 日本円の入金額が30,000円未満：入金手数料770円
- 日本円の入金額が30,000円以上30万円以下：入金手数料1,018円 ※1回あたりの入金上限額は30万円

<クイック入金>

- 日本円の入金額が30,000円未満：入金手数料770円
- 日本円の入金額が30,000円以上50万円未満：入金手数料1,018円
- 日本円の入金額が50万円以上：入金手数料、入金額×0.11% + 486円

出金手数料

Coincheckの口座から日本円を出金するときの「出金手数料」は、1回につき407円となります。日本円出金の上限は、1回あたり5,000万円ですが、手数料は出金額にかかわらず一律となっています。

暗号資産の出金手数料

Coincheckの口座から、Coincheck以外の別の暗号資産口座へ送金する際の「暗号資産の出金手数料」は、暗号資産の種類によって額が異なります。

例えば、ビットコインは0.001BTC、イーサリアムは0.01ETHの負担となります。

※手数料は、2019年12月1日時点の金額です。

[Coincheck（コインチェック）の暗号資産取引の手数料は？購入時や送金、入出金などシーン別に紹介](#)



[Coincheck](#)

Coincheckで購入できる暗号資産の種類



Coincheckでは、ビットコインをはじめ、さまざまな暗号資産の購入が可能です。

以下の通貨を含む15種類以上の銘柄をCoincheckで購入することができます。

- ビットコイン（BTC）
- イーサリアム（ETH）
- イーサリアムクラシック（ETC）
- リスク（LSK）
- ファクトム（FCT）
- リップル（XRP）
- ネム（XEM）
- ライトコイン（LTC）
- ビットコインキャッシュ（BCH）
- モナコイン（MONA）
- ステラルーメン（XLM）
- クアンタム（QTUM）
- ベーシックアテンショントークン（BAT）
- アイオーエステー（IOST）

[Coincheck（コインチェック）の取扱通貨・銘柄は？各暗号資産の特徴を徹底解説](#)



[Coincheck](#)

「暗号資産の財布」ウォレットとは？



暗号資産の財布にあたるのが「ウォレット」です。

暗号資産の販売所や取引所は、ユーザーの暗号資産のデータを預かってくれる場ですが、ユーザーのPCやスマホが不正に操作されて、パスワードを盗まれてしまったら、暗号資産口座が乗っ取られてしまうおそれがあります。

そこで、ウォレットを備えておくことが大切です。暗号資産の財布として、インターネットのクラウド上にウォレットを作り、暗号資産のデータを保存します。

Coincheckでもウォレット機能が備わっています

| | 残高 | 使用中 | 借入 |
|------|----|-----|----|
| JPY | 0 | 0 | 0 |
| BTC | 0 | 0 | 0 |
| ETH | 0 | 0 | 0 |
| ETC | 0 | 0 | 0 |
| LSK | 0 | 0 | 0 |
| FCT | 0 | 0 | 0 |
| XRP | 0 | 0 | 0 |
| XEM | 0 | 0 | 0 |
| LTC | 0 | 0 | 0 |
| BCH | 0 | 0 | 0 |
| MONA | 0 | 0 | 0 |

Coincheckでアカウント登録を行うことで、**ウォレット機能を利用することができます**。さらに、本人確認まで終了していれば、Coincheckのすべてのサービスが利用可能になります。

Coincheckのウォレット機能では、以下の操作ができます。

- 暗号資産の購入
- 暗号資産の売却
- 取引や売却で得た日本円の出金
- 暗号資産の送金
- 暗号資産の受け取り

ちなみに、暗号資産の販売所・取引所が備えているウォレット以外にも、PCのデスクトップに専用ソフトをインストールするウォレットや、外付けのハードウェアを使ったウォレットもあります。

ペーパーウォレット



また、暗号資産のアドレス（口座）や「秘密鍵」を、リアルな紙にメモして記録しておく「ペーパーウォレット」と呼ばれる方法もあります。秘密鍵とは、暗号資産は暗号化されているので、その暗号を解いて送金などの操作ができるようにするための文字列のことです。

ペーパーウォレットは、インターネットとは切り離して保管されるので、ハッキングのおそれはありません。しかし、紙なので紛失してしまう可能性があります。

また、1文字でも読み取れないと使えなくなるので、暗号資産を失うリスクは否定できません。

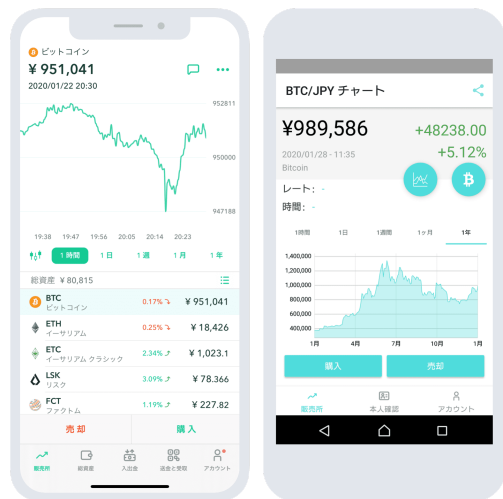


[暗号資産のウォレットとは？特徴や種類は？](#)



[Coincheck](#)

暗号資産の購入にCoincheckが選ばれる理由



Coincheckは、アカウント登録から口座開設までは簡単に行うことができ、気軽に暗号資産の購入や取引を始めることができます。

また、ビットコインやイーサリアム、リップルなど、多数の暗号資産を購入することができ、取引の選択肢が豊富です。さらに、Coincheckアプリはチャートが見やすく、簡単に暗号資産を取引できる機能を備えています。

最後に、ここまでの内容をまとめてみましょう。

◎暗号資産の購入方法3つ

- 販売所に口座開設をし、販売所の運営会社から暗号資産を購入する
- 取引所に口座開設をし、取引所のユーザー同士で暗号資産の購入や売却をする
- 成行注文や指値注文で暗号資産を購入する

◎暗号資産が購入できる販売所と取引所の違い

- 販売所：運営会社とユーザーとのあいだで、暗号資産を購入・売却する
- 取引所：売買板を見ながら暗号資産の金額を決め、ユーザー同士が暗号資産を売買する

暗号資産の購入方法や、販売所・取引所への口座開設方法を知ることができましたでしょうか。

暗号資産の購入には、Coincheckの利用をぜひ検討してみてください。

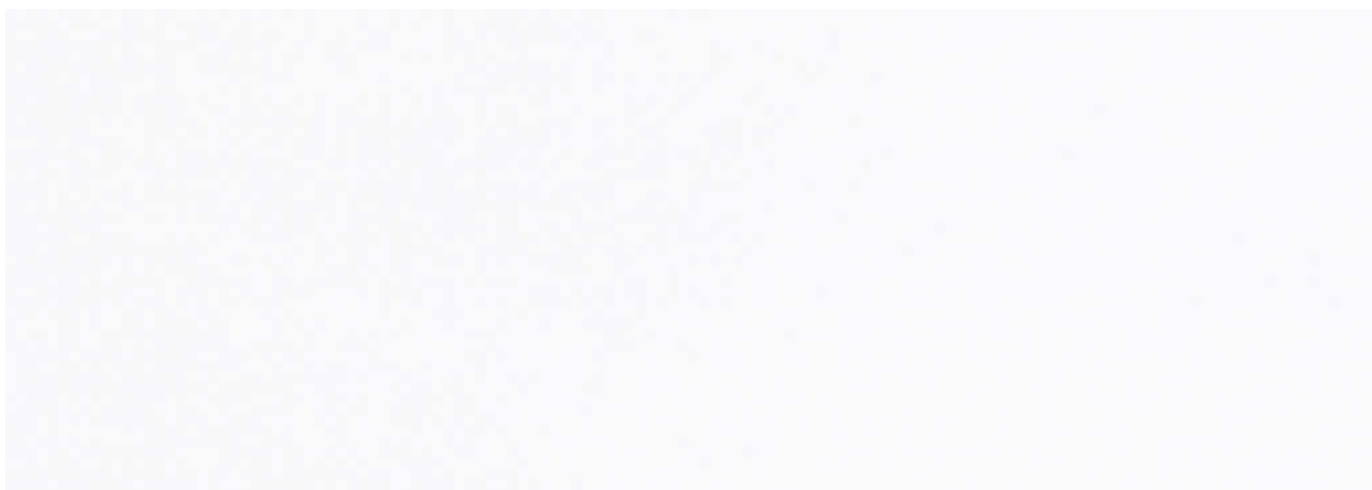
[Coincheckの無料登録はこちら](#) [今すぐ無料でダウンロード](#)

\この記事をシェアする／



関連記事

•





[暗号資産/ビットコインETFとは？国内の状況と上場が却下された理由とは？](#)



[Coincheck](#)



[暗号資産（仮想通貨）のウォレットとは？特徴や種類は？](#)



[Coincheck](#)



• [【仮想通貨のポートフォリオ】投資スタイルに合わせた事例を解説](#)



• [Coincheck](#)





[仮想通貨の発行枚数上限が少ないと価格は上昇傾向？少ない順ランキング一覧](#)



[Coincheck](#)



[購入はビットコイン（Bitcoin/BTC）と株のどちらがおすすめ？8つの](#)

[違いを確認](#)



[Coincheck](#)

- 商号：コインチェック株式会社
- 暗号資産交換業の登録番号：関東財務局長第00014号
- 加入協会：一般社団法人日本暗号資産取引業協会

- 【暗号資産・暗号資産のお取引に関する重要事項】
- 暗号資産は本邦通貨又は外国通貨と異なります。
- 秘密鍵を失った場合、保有する暗号資産を利用することができず、その価値が失われます。

- 暗号資産は移転記録の仕組みの破綻等により、その価値が失われる場合があります。
- 暗号資産の価格は変動するため、損失が生じる場合があります。
- 暗号資産は対価の弁済を受ける者の同意がある場合に限り代価の弁済のために使用することができます。
- お取引の際は、取引内容を十分に理解し、自己の責任をもって行ってください。
- その他の重要事項及び取引内容等につきましては、「Coincheck 暗号資産取引説明書」「Coincheck 利用規約」「Coincheck つみたて取引説明書」「Coincheck つみたて利用規約」等の交付書面をご確認ください。

- お問い合わせ：https://coincheck.com/ja/info/help_contact
- 手数料について：<https://coincheck.com/ja/info/fee>

- ※当社は、細心の注意を払って情報を掲載しておりますが、この情報の正確性および完全性を保証するものではなく、お客さまがこの情報もしくは内容をご利用されたことにより生じた損失に関し一切責任を負うものではありません。
- ※情報提供のみを目的としており、暗号資産関連取引の勧誘を目的としたものではありません。売買等に関する最終判断はお客様ご自身で行ってください。
- ※当社は予告なしに、ウェブサイトに掲載されている情報を変更することがあります。
- ※情報の転載・複製を固く禁じます。